



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月28日

上場会社名 株式会社明電舎 上場取引所 東・名
コード番号 6508 URL <https://www.meidensha.co.jp>
代表者（役職名）代表取締役 執行役員社長（氏名）井上 晃夫
問合せ先責任者（役職名）コーポレート コミュニケーション推進部長（氏名）笹本 紋子（TEL）03-6420-8100
半期報告書提出予定日 2024年11月7日 配当支払開始予定日 2024年11月29日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|---|--------|---|-----------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 120,099 | 0.9 | 1,909 | — | 1,743 | — | 2,094 | — |
| 2024年3月期中間期 | 119,047 | 6.5 | △2,366 | — | △1,622 | — | △1,616 | — |

（注）包括利益 2025年3月期中間期 △790百万円（—%） 2024年3月期中間期 4,005百万円（—%）

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| 2025年3月期中間期 | 円 銭 46.17 | 円 銭 — |
| 2024年3月期中間期 | △35.62 | — |

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|----------------|----------------|-----------|
| 2025年3月期中間期 | 百万円 314,157 | 百万円 126,376 | % 39.2 |
| 2024年3月期 | 334,787 | 129,488 | 37.8 |

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 123,301百万円 2024年3月期 126,407百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|----------|--------------|----------|--------------|--------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2024年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 25.00 | 円 銭 — | 円 銭 50.00 | 円 銭 75.00 |
| 2025年3月期 | — | 35.00 | | | |
| 2025年3月期（予想） | | | — | — | — |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2025年3月期期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 300,000 | 4.2 | 16,000 | 25.7 | 15,500 | 15.8 | 11,500 | 2.6 | 253.49 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 2025年3月期中間期 | 45,527,540株 | 2024年3月期 | 45,527,540株 |
| 2025年3月期中間期 | 161,672株 | 2024年3月期 | 160,777株 |
| 2025年3月期中間期 | 45,366,364株 | 2024年3月期中間期 | 45,367,929株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

第2四半期(中間期)決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 6 |
| 中間連結損益計算書 | 6 |
| 中間連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (会計方針の変更) | 9 |
| (セグメント情報等の注記) | 10 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く経営環境としては、国内外における電力インフラにかかる積極的な投資などを背景に、当社が手掛ける重電製品・システムに対する旺盛な需要が継続しました。一方で、国内の広範な分野における人手不足などを背景に、民間・公共工事などの一部で工程の進捗に遅れが生じており、当社グループにおける売上計上タイミングが後ろ倒しとなるリスクなどについて、注視を要する状況が継続しております。

当中間連結会計期間の経営成績は、以下のとおりです。

当社グループでは、電力会社や官公庁向けの各種電気設備や、自治体向け浄水場・下水処理場向け電気設備等において、年度末に売上高が集中する傾向があります。そのため、例年、中間連結会計期間の売上高については、年間の実績値に対して相対的に低い水準にとどまっております。

(単位:百万円)

| | 2024年3月期 中間連結会計期間 | 2025年3月期 中間連結会計期間 | 増減額 | 増減率(%) |
|-------------------------------------|----------------------|----------------------|-------|--------|
| 売上高 | 119,047 | 120,099 | 1,052 | 0.9 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △2,366 | 1,909 | 4,275 | — |
| 経常利益又は経常損失(△) | △1,622 | 1,743 | 3,366 | — |
| 親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△) | △1,616 | 2,094 | 3,710 | — |

各事業分野における営業活動のセグメント別の状況は次のとおりです。売上高につきましては、セグメント間の取引を含んでおります。

なお、当社は、前連結会計年度において明電商事株式会社を吸収合併したことに伴い、当中間連結会計期間より、同社が手掛けていた事業のセグメント区分の変更を行っております。以下、前年同期比較については、当該変更を反映した前年同期の数値を用いております。

① 電力インフラ事業セグメント

国内を主体とする電力エネルギーシステム事業及び海外を主体とする変電事業のいずれも、増収増益となりました。特に変電事業においては、シンガポール市場の旺盛な需要や、インドやドイツなどの現地法人における業容拡大などを背景に、利益が伸長しました。その結果、売上高は前年同期比12.0%増の35,173百万円、営業利益は1,638百万円改善の2,584百万円となりました。

② 社会システム事業セグメント

電鉄システム事業においては、海外案件の売上が減少したものの、プロジェクトコストの改善等により増益となりました。また、社会システム事業及び水インフラ事業については、好調な受注を背景に手掛ける案件が増加していることなどから、増収増益となりました。その結果、売上高は前年同期比8.7%増の37,288百万円、営業損失は1,543百万円改善の1,297百万円となりました。

③ 産業電子モビリティ事業セグメント

EV事業においては、当社製品を納入する車種の一部で販売台数が減少したことなどから、減収減益となりました。一方、一時期の需要の落ち込みから改善傾向が見られる電子機器事業やモビリティT&S事業については、増収増益となりました。また、電動カソリューション事業は減収となったものの、価格改定に伴う利益改善などにより、増益となりました。その結果、売上高は前年同期比15.6%減の32,643百万円、営業損失は219百万円改善の375百万円となりました。

④ フィールドエンジニアリング事業セグメント

設備の保守サービスについては、堅調な需要が継続していることに加えて、既受注案件の進捗も概ね順調に推移したことなどから、前年同期比18.3%増の16,680百万円、営業利益は1,031百万円改善の1,325百万円となりました。

⑤ 不動産事業セグメント

売上高は前年同期比0.1%増の1,616百万円、営業利益は3百万円悪化の735百万円となりました。

⑥ その他

報告セグメントに含まれない事業において、売上高は前年同期比20.8%減の3,869百万円、営業利益は54百万円改善の38百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末(以下「前期末」)比20,630百万円減少し、314,157百万円となりました。

流動資産は、前期末に計上した受取手形、売掛金及び契約資産の回収が進み、前期末比16,650百万円減少の191,852百万円となりました。

固定資産は、保有する上場株式の売却及び市場価値下落に伴う投資有価証券の減少により、前期末比3,979百万円減少の122,304百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少、社債の償還により、前期末比17,518百万円減少の187,780百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少により、前期末比3,112百万円減少の126,376百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末の37.8%から39.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、EV事業における需要の落ち込みや国内インフラ案件の工事進捗の遅れなどを主因に、売上高は前回発表値から減少する見込みであります。一方で、フィールドエンジニアリング事業や電力インフラ事業において、旺盛な需要を背景とした業績の改善が引き続き見込まれることなどから、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表値から増加する見込みであります。

現時点での2025年3月期の業績見通しは、以下のとおりとなっております。

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

| | 売上高 (百万円) | 営業利益 (百万円) | 経常利益 (百万円) | 親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円) | 1株当たり 当期純利益 (円) |
|--------------------------|--------------|---------------|---------------|------------------------------|-----------------------|
| 前回発表予想(A) | 310,000 | 15,000 | 14,500 | 10,500 | 231.44 |
| 今回修正予想(B) | 300,000 | 16,000 | 15,500 | 11,500 | 253.49 |
| 増減額(B-A) | △10,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | — |
| 増減率(%) | △3.2 | 6.7 | 6.9 | 9.5 | — |
| (ご参考) 前期実績 (2024年3月期) | 287,880 | 12,731 | 13,385 | 11,205 | 247.00 |

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|----------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 18,984 | 23,008 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 106,385 | 74,544 |
| 電子記録債権 | 9,317 | 7,132 |
| 商品及び製品 | 10,806 | 11,318 |
| 仕掛品 | 41,717 | 55,966 |
| 原材料及び貯蔵品 | 14,700 | 13,497 |
| その他 | 6,893 | 6,669 |
| 貸倒引当金 | △302 | △284 |
| 流動資産合計 | 208,503 | 191,852 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 39,133 | 38,630 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 15,292 | 14,130 |
| 土地 | 12,542 | 12,544 |
| 建設仮勘定 | 2,876 | 3,822 |
| その他(純額) | 5,518 | 5,456 |
| 有形固定資産合計 | 75,363 | 74,584 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 4,774 | 4,579 |
| のれん | 2,175 | 1,742 |
| その他 | 699 | 655 |
| 無形固定資産合計 | 7,650 | 6,976 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 26,558 | 22,572 |
| 長期貸付金 | 30 | 33 |
| 繰延税金資産 | 14,377 | 15,817 |
| その他 | 2,331 | 2,346 |
| 貸倒引当金 | △27 | △27 |
| 投資その他の資産合計 | 43,270 | 40,743 |
| 固定資産合計 | 126,284 | 122,304 |
| 資産合計 | 334,787 | 314,157 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 35,918 | 31,660 |
| 電子記録債務 | 4,238 | 2,381 |
| 短期借入金 | 9,912 | 11,451 |
| コマーシャル・ペーパー | 10,000 | 6,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 6,000 | - |
| 未払金 | 6,413 | 4,397 |
| 未払法人税等 | 3,216 | 1,631 |
| 契約負債 | 19,461 | 25,697 |
| 賞与引当金 | 8,348 | 8,063 |
| 製品保証引当金 | 1,281 | 1,168 |
| 受注損失引当金 | 833 | 863 |
| その他 | 18,618 | 15,790 |
| 流動負債合計 | 124,242 | 109,106 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 28,767 | 25,613 |
| 退職給付に係る負債 | 47,445 | 48,255 |
| 環境対策引当金 | 63 | 63 |
| その他 | 4,780 | 4,741 |
| 固定負債合計 | 81,056 | 78,674 |
| 負債合計 | 205,298 | 187,780 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 17,070 | 17,070 |
| 資本剰余金 | 10,226 | 10,226 |
| 利益剰余金 | 78,642 | 78,468 |
| 自己株式 | △197 | △200 |
| 株主資本合計 | 105,741 | 105,565 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 13,297 | 10,627 |
| 為替換算調整勘定 | 7,610 | 7,271 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △241 | △163 |
| その他の包括利益累計額合計 | 20,665 | 17,736 |
| 非支配株主持分 | 3,081 | 3,074 |
| 純資産合計 | 129,488 | 126,376 |
| 負債純資産合計 | 334,787 | 314,157 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 119,047 | 120,099 |
| 売上原価 | 94,067 | 89,434 |
| 売上総利益 | 24,980 | 30,665 |
| 販売費及び一般管理費 | 27,346 | 28,756 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △2,366 | 1,909 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 48 | 135 |
| 受取配当金 | 413 | 488 |
| 受取賃貸料 | 49 | 42 |
| 為替差益 | 707 | - |
| その他 | 359 | 419 |
| 営業外収益合計 | 1,579 | 1,086 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 452 | 484 |
| 為替差損 | - | 407 |
| 出向者関係費 | 65 | 39 |
| その他 | 317 | 320 |
| 営業外費用合計 | 835 | 1,252 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △1,622 | 1,743 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | - | 1,274 |
| その他 | 1 | - |
| 特別利益合計 | 1 | 1,274 |
| 特別損失 | | |
| 関係会社整理損 | 170 | 18 |
| 減損損失 | 97 | - |
| 災害損失 | - | 148 |
| その他 | 35 | - |
| 特別損失合計 | 303 | 166 |
| 税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△) | △1,925 | 2,850 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 647 | 1,071 |
| 法人税等調整額 | △936 | △335 |
| 法人税等合計 | △288 | 735 |
| 中間純利益又は中間純損失(△) | △1,637 | 2,115 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失(△) | △20 | 20 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△) | △1,616 | 2,094 |

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|-----------------|--|--|
| 中間純利益又は中間純損失(△) | △1,637 | 2,115 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,502 | △2,669 |
| 為替換算調整勘定 | 2,032 | △314 |
| 退職給付に係る調整額 | 107 | 78 |
| その他の包括利益合計 | 5,642 | △2,905 |
| 中間包括利益 | 4,005 | △790 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 4,002 | △834 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 2 | 44 |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△) | △1,925 | 2,850 |
| 減価償却費 | 4,854 | 4,983 |
| のれん償却額 | 355 | 348 |
| 引当金の増減額(△は減少) | △434 | △380 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 971 | 917 |
| 受取利息及び受取配当金 | △461 | △623 |
| 支払利息 | 452 | 484 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | - | △1,274 |
| 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) | 36,024 | 40,111 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △11,157 | △13,972 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △6,737 | △7,230 |
| その他 | △3,584 | △3,807 |
| 小計 | 18,356 | 22,406 |
| 利息及び配当金の受取額 | 461 | 634 |
| 利息の支払額 | △434 | △468 |
| 保険金の受取額 | - | 439 |
| 火災損失の支払額 | - | △25 |
| 法人税等の支払額 | △3,751 | △2,465 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 14,632 | 20,520 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △4,423 | △4,729 |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 1,422 |
| その他 | △526 | 519 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,950 | △2,787 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △1,621 | △1,274 |
| コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少) | 1,000 | △4,000 |
| 長期借入れによる収入 | 159 | - |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,075 | △39 |
| 社債の償還による支出 | - | △6,000 |
| 配当金の支払額 | △998 | △2,264 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △53 | △50 |
| その他 | △244 | △276 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,834 | △13,905 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 783 | △44 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 6,631 | 3,782 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 14,116 | 17,224 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 20,748 | 21,006 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる中間連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 中間連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-------------------------|--------------|--------------|---------------------|-----------------------------|-----------|---------|-------------|---------|-------------|------------------------------|
| | 電力イン フラ事業 | 社会シス テム事業 | 産業電子 モビリ ティ事業 | フィール ドエンジ ニアリン グ事業 | 不動産 事業 | 小計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 31,121 | 32,762 | 37,942 | 13,312 | 1,595 | 116,733 | 2,313 | 119,047 | — | 119,047 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 290 | 1,550 | 755 | 788 | 19 | 3,405 | 2,570 | 5,975 | (5,975) | — |
| 計 | 31,411 | 34,313 | 38,697 | 14,101 | 1,614 | 120,138 | 4,884 | 125,022 | (5,975) | 119,047 |
| セグメント利益又は セグメント損失(△) | 946 | △2,841 | △594 | 293 | 738 | △1,457 | △15 | △1,473 | (893) | △2,366 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△893百万円には、セグメント間取引消去420百万円、棚卸資産の調整額19百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,333百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発部門等で行っている研究開発にかかる費用等であり、
3. セグメント利益又はセグメント損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 中間連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-------------------------|--------------|--------------|---------------------|-----------------------------|-----------|---------|-------------|---------|-------------|------------------------------|
| | 電力イン フラ事業 | 社会シス テム事業 | 産業電子 モビリ ティ事業 | フィール ドエンジ ニアリン グ事業 | 不動産 事業 | 小計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 34,830 | 34,357 | 32,008 | 15,664 | 1,597 | 118,458 | 1,640 | 120,099 | — | 120,099 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 343 | 2,931 | 634 | 1,015 | 18 | 4,943 | 2,228 | 7,172 | (7,172) | — |
| 計 | 35,173 | 37,288 | 32,643 | 16,680 | 1,616 | 123,402 | 3,869 | 127,272 | (7,172) | 120,099 |
| セグメント利益又は セグメント損失(△) | 2,584 | △1,297 | △375 | 1,325 | 735 | 2,972 | 38 | 3,011 | (1,102) | 1,909 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△1,102百万円には、セグメント間取引消去365百万円、棚卸資産の調整額△69百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,398百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発部門等で行っている研究開発にかかる費用等であり、
3. セグメント利益又はセグメント損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

当社は、前連結会計年度において明電商事株式会社を吸収合併いたしました。これに伴い、前連結会計年度まで「その他」に含まれておりました同社の事業は、その内容に応じて、当中間連結会計期間より「電力インフラ事業」、「社会システム事業」及び「産業電子モビリティ事業」に分割して含めております。

なお、前中間連結会計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」につきましては、当該変更後の金額に組替えて表示しております。